

# 西尾市事務事業評価シート

事務事業No.	1		事務事業名 (中事業名)	ふるさと納税推進事務 ( )					
予算科目	02	01	06	大事業	06	中事業	00	担当課名	企画政策課
総合計画施策コード	113		事務開始年度	平成27年度		備考			
根拠法令等	地方税法第37条の2						作成月	令和元年7月	

## 事業の概要

### ●事業の内容【PLAN】

事業の目的 (どうするために)	地場産業の活性化及び独自財源を確保するため。
事業の対象 (誰(何)のために)	西尾市、返礼品の協力事業者、寄附者
事業の概要 (具体的に何を)	本市へ1万円以上の寄付をしていただいた市外に住民登録のある個人にお礼として本市の特産品を贈呈する。

### ●事業費の内訳【DO】

項目	平成29年度(決算)	平成30年度(決算)	令和元年度(予算)	
事業費①	75,544,572円	110,379,018円	109,431,000円	
事業にかかる人工	0.80人	0.80人	0.80人	
事業にかかる人件費②	5,683,690円	5,733,926円	5,787,380円	
総事業費③(①+②)	81,228,262円	116,112,944円	115,218,380円	
総事業費の内訳③の	使用料・手数料	0円	0円	0円
	国からの支出金	0円	0円	0円
	県からの支出金	0円	0円	0円
	市費	80,398,262円	115,032,944円	114,218,380円
	その他(印刷料)	830,000円	1,080,000円	1,000,000円
H30 総事業費③の対前年度差額	34,884,682円	H30 総事業費③の対前年度比率	42.95%	
事業費の増減理由 (対前年度比10%超の場合記入)	寄附金が増加したため。			
事業費の中の 主な支出項目 (H30決算額)	項目	概要	金額	
	その他委託料	返礼品発送業務委託料	92,199,619円	
	ソフト使用料	ポータルサイト使用料	11,227,030円	
	その他委託料	ふるさと納税PR業務委託料	1,963,894円	

### ●指標の設定【DO】

(事業の実施にあたり、どれだけの成果(成果指標)を得るために、どれだけの活動(活動指標)をするか。)

成果指標	○事業で得たい成果を示すもので、受益者(市民)の観点から捉えた具体的な効果や効用(アウトカム)事業の目的						
	具体的な指標	寄附金から経費を差し引いた金額					
	指標の推移	平成29年度	単位	平成30年度	単位	令和元年度	単位
	目標値	30,000,000	円	100,000,000	円	100,000,000	円
	実績値	76,259,936	円	110,029,541	円	*****	
活動指標	○事業全体の結果を示すもので、具体的な活動量や活動実績(アウトプット)						
	具体的な指標	寄附を受けた金額					
	指標の推移	平成29年度	単位	平成30年度	単位	令和元年度	単位
	目標値	6,000	万円	20,000	万円	20,000	万円
	実績値④	15,180	万円	22,040	万円	*****	
活動一単位当たりのコスト(③÷④)		平成29年度		平成30年度		令和元年度	
		5,351円		5,268円		*****	

●担い手の点検と事業の終期【DO】

事業の委託状況	一部委託している	委託の内容	返礼品の企画、発注、発送管理
事業の終了時期	未定	事業の終了時期が未定の場合、事業の抜本的な見直し時期	未定
事業の終了時期が未定の場合の理由	市民は他市にふるさと納税をすることで税額控除を受けられるため、制度が存続する中でこの事業を廃止することは、大幅な税収減に繋がることから終了することはできない。		

評 価

●個別評価【CHECK】 ◎:適正 ○:概ね適正 △:適正ではない -:いずれにも該当しない

評価項目	評価項目		評価項目		
	評価	評価	評価	評価	
妥当性	市が関与することが適切か(委託・民営化は不可能)	○	効率性	単位コストは、前年を下回っているか	◎
	国・県・市・民間との役割は適切か	◎		事業実績や目的に対して費用がかかりすぎているか	◎
	変化する社会情勢の中で、事業の意義は失われていないか	◎		委託等、手段を変更してもコスト削減は期待できないか	◎
	事業に対する市民ニーズを把握しているか	○		事務の手段を工夫しても業務時間は短縮できないか	○
有効性	事業の目的は達成できているか	◎	公平性	受益者に偏りはないか	◎
	事務を継続することで、成果の向上が期待できるか	◎		受益者負担を求めている、また、求めている状況は適切か	◎
	事務成果が上位施策の目標達成に貢献しているか	○		受益者負担の割合は適切か	◎
	他市町村と比べて上位に位置しているか	○		サービスの提供方法に公平性を欠いていないか	◎
評価の総合的なコメント	返礼品の品数の増加やポータルサイトの見直しなどにより寄附は増加するものの、比例して事務量も増加する。法規制の範囲内で事務委託などにより業務の効率化を図りたい。				
事業の方向性	(評価)	2 今後は、内容を見直して事業を拡大する			
	(理由)	本年6月に施行された法規制により返礼品競争が是正されたことから、地域の魅力を生かしたPRの展開や返礼品の充実などでさらなる寄附の獲得が期待できる。			
民間委託又は市民協働拡大の方向性	事業経費を寄附金額の5割以下にするという法規制の範囲内で、寄附の増加や事務の効率化、協力事業者及び寄附者の利便性の向上を推進するため委託を検討する。				
事業全体の課題	経費割合を下げ、PR費用を捻出し寄附を増やせるかが課題。また、単なる収入確保としてのツールでなく、継続的に西尾市を応援していただける人の確保に繋げ、関係人口の創出を図るなど、社会課題を解決するため仕組みとして活用していけるかが課題。				

●近隣の状況【CHECK】

同類事業の近隣市の実施状況	近隣市すべてで推進している。
---------------	----------------

●参考意見等【CHECK】

市民サービス向上に向けた意見等	返礼品が届くまでの期間が長い。継続的に西尾市を応援していただける人の確保のために、市の情報誌の定期的な送付など市の情報発信が必要。
-----------------	---

●改善案【ACTION】

今後の改善策	返礼品の発注を週1回から毎日に切り替え、返礼品の配送期間の短縮に繋げ、寄附者の利便性向上を図ります。また、前年寄附者に対するDM等の送付を継続し、継続的に本市を応援していただける関係人口の創出を図ります。他にも、エントリー料の撤廃やポータルサイトの運営委託により返礼品の充実とPRの強化を進め、更なる寄附の獲得を目指す。
--------	--

●企画政策課の評価

企画政策課の意見	民間委託等による事務の効率化を進めながら、事業者との連携による新たな返礼品の開拓や、寄附者への積極的な発信により、西尾市のPRと財源確保に努めてください。
----------	---